



株式会社 ヤマダ SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

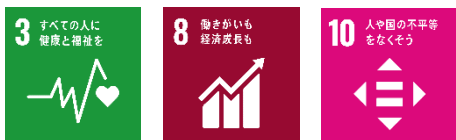
2023年4月10日
株式会社ヤマダ 代表取締役 吉村 鳳一

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 女性活躍推進に向けて積極的な女性の採用・登用を目指す
- 定年後も活躍できる職場づくりを行ない、エイジレス社会構築に貢献する
- 男性の育児休暇取得を推奨するなど、男女が共に働きやすい環境を整備し、社員のワークライフバランスの実現をサポートする

<関連のあるゴール>



環境

<具体的な取組内容>

- ISO14001の取組を継続し、廃酸、廃アルカリ、廃油、廃プラスチック類の処理に加えて、廃酸と廃プラスチック類から銀回収を行うことによって、環境を保全していく
- 自社で使用する廃油タンクなどについては、耐久性の高いものを採用することによって、サーキュラーエコノミーに貢献する

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- 化学薬品の代替として、EM菌を活用した活性汚泥処理を行なうことで、環境や生物多様性に配慮した事業を継続していく
- 廃OA機器リサイクル事業を通じて、埋立地問題や都市鉱山型廃棄物問題の解決を図るなど社会課題解決への貢献を考慮した事業に挑戦していく

<関連のあるゴール>

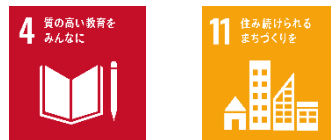


社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 災害発生時の復旧活動などに対する協力体制を構築することによって、地域の減災取組へ貢献していく
- 工場見学の受け入れや環境保全意識づけなど、地域教育の場を提供し、積極的に若者を採用する
- 地域の清掃活動への参加を、継続して取組んでいく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。